

平成19年度〔第2四半期〕随意契約の結果（500万円以上の物品、委託、工事）

琵琶湖環境部

(注) 1、2の説明

表頭欄の「根拠法令」(1)は、随意契約ができる場合について規定している地方自治法施行令第167条の2第1項の1号から9号のうち該当する号を記入し、2号の場合(性質又は目的が競争入札に適しないもの)については、「適用類型」(2)に厳格な運用を図るために県が作成した7類型のうち該当するものを記入しています。

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約締結日	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由	根拠法令 1	適用類型 2
環境政策課	持続可能な社会づくり調査検討業務委託	持続可能な社会づくり構想の検討業務	平成19年7月23日	(株)日本総合研究所 大阪本社	6,170,000	環境負荷推計の専門的知識および持続可能な社会を実現するための政策提案評価について、プロポーザル方式により選定したため。	2号	4
環境政策課	森林のエネルギー地域循環トータルシステム調査業務委託	新エネルギー導入調査・研究業務	平成19年9月28日	みずほ情報総研(株)	6,700,000	昨年度プロポーザル方式により森林資源のエネルギー利用等について選定された者であり、その者のノウハウと実績を活用しなければ前回調査との継続性や整合性を確保することが著しく困難になるため。	2号	3イ
下水道課	琵琶湖流域下水道東北部東北部浄化センター増設に係るJR周辺地盤等の観測調査業務委託	JR周辺地盤等の観測調査	平成19年7月23日	財団法人鉄道総合技術研究所	32,445,000	JR西日本の軌道への影響を防止する対策を検討する上で、鉄道軌道に対する安全工学上の深い専門知識を保有しており、観測調査内容についてJRとの綿密な調整のもとで実施することの要求を充足させる唯一の研究所のため。	2号	3イ
森林政策課	協働の森づくり啓発事業広告業務委託	協働の森づくりの啓発事業の広告宣伝業務	平成19年8月17日	(株)朝日広告社大阪支社	7,500,000	専門的な知識と企画力について、プロポーザル方式により選定したため。	2号	4
森林政策課	環境保全につなぐ間伐材製品利用促進事業委託	PR効果の高い公共施設に間伐材製品を設置することについて、製品の設計・製作等を委託する	平成19年9月3日	甲賀郡森林組合	11,702,788	製品の設計・製作力等について、プロポーザル方式により選定したため。	2号	4
東北部流域下水道事務所	東北部浄化センター放流先環境改善調査業務委託	現地調査、予備実験、シミュレーションモデルの検討、改善策の検討	平成19年7月26日	株式会社 日建設計シビル	19,215,000	業務内容が高度で専門的な技術を必要とされることから、プロポーザル方式により選定したため。	2号	4